



# ぼうさい おやまだ

## 第 15 号

【発行・問い合わせ先】  
 小山田地区防災連絡協議会  
 小山田地区団体事務局  
 四日市市山田町 1373 番地 3  
 ☎・Fax (059) 328-3320



**目 録**

**停電！もしもの時に 鍋でご飯を炊こう！**

最近オール電化になっている家もあり、いざ停電になると、食事の準備が出来なくて困りますね。

**防災ご飯炊き教室のご案内**

1. 日時 平成30年12月21日(金) 午前10時～12時(12時以降は要予約です。午後も2時～3時に終了予定です。)
2. 場所 小山田地区市民センター2F 実習室
3. 講師 女性部のお母さん
4. 込 込 小山田地区団体事務局 TEL:328-3320 (10:00～12:00、13:00～16:00)
5. 持ち物 エプロンだけOKですよ。

・持ち物：12月13日(木)・参加費は、無料です。  
 ・但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

・備忘料理の講習もあわせて！  
 ※但、新聞広告の紙を使って、配布資料もあわせて！  
 小山田地区のお母さん、お気軽に申込みください！

主催：小山田地区防災連絡協議会 女性防災隊  
 協力：小山田地区女性連絡協議会



※防災ご飯炊き教室の写真です。



## 平成 30 年度 防災・防火標語の入選作



今年度は総数374作の応募があり、素晴らしい標語を考えていただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。優秀作品のみ掲載しましたのでご了承ください。  
 皆さんの防災の意識を少しでも高めていただき、災害ゼロの町にするために今後も防災標語による啓発に取り組んでいきます。

「にげるときに しゃべらない おさない もどらない はしらない」	佐竹 柑菜さん	小山田小	1年
「だいじょうぶ 声かけ合うことで にっこにこ」	北濱 礼恩さん	小山田小	2年
「ぼうさいくんれん ちゃんとしないと きけんだよ」	名倉 大智さん	小山田小	3年
「指さして 言葉でかくにん 火のしまつ」	矢田 珠里亜さん	小山田小	4年
「あわてるな あの時の訓練 はっさせよ」	打田 蒼空さん	小山田小	5年
「地震がきたら かくれて 自分の身は自分で守る」	矢下 凜さん	小山田小	6年
「今一度 出かける前に 火の確認」	大槻 日菜さん	西陵中	1年
「意識しよう いつも危険と 隣あわせ」	新堂 葵さん	西陵中	1年
「備えよう もしものときの 防災グッズ」	西田 陽登さん	西陵中	2年
「避難訓練 どう取り組むかで 決まる運命」	有竹 心菜さん	西陵中	2年
「火事防げるのは 出かける前の 指さし確認」	米川 紗希さん	西陵中	3年
「大丈夫？ 事前に準備 大切だ」	尾崎 涼花さん	西陵中	3年
「全員参加 防災訓練 笑顔あり」	北尾 喜子さん	一般	



# 小山田消防分団の活躍

東日本大震災から8年、阪神淡路大震災から24年が過ぎました。

この間にも全国各地で台風・地震・噴火・大雪・大雨・竜巻等の自然災害が規模を大きくして発生し、多大な被害を受けましたが、幸いにも小山田地区には大きな災害はありませんでした。

しかし、この地方では南海トラフ巨大地震の発生が危ぶまれています。

小山田消防分団は、引き続き『自分達の町は自分たちで守る』をコンセプトに活動しています。

## 消防分団の活動

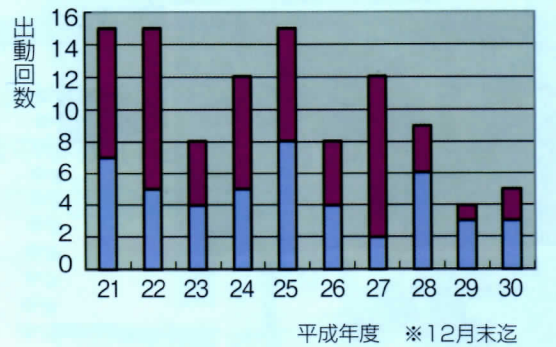
### (1) 火災発生時の消火活動

平成30年度の火災出動は5件ありました。

小山田地区に関しては民家の焼失および怪我の発生するような大火はありませんでしたが、引き続き油断せず火災予防に努めましょう。



### 近年の火災出動回数



### (2) 火災予防・啓発活動及び防災訓練などの住民指導

平成30年度も小山田地区各町で防災訓練が実施され、小山田消防分団は右の7町で協力・指導を行いました。

その内容は火災発生時の消火器及び消火栓から放水の初期消火の必要性に対応したもの、また南海トラフ巨大地震を想定した災害対応の訓練が主体でした。

訓練は参加者全員が、見学ではなく体験してもらうように工夫されており、訓練を重ねるごとに身につけて来たように感じられます。

#### 防災訓練指導地区

- 9月2日：鹿間町
- 9月9日：西山町
- 11月11日：山田町、小山町
- 11月18日：内山町、堂ヶ山町
- 11月25日：和無田町



### (2) 火災予防・啓発活動及び防災訓練などの住民指導

今年も冬場の火災シーズンには、テレビ、新聞等で火災の逃げ遅れによる犠牲者（高齢者が多い）の発生が連日報道されています。小山田地区は高齢化率が高いので特に注意が必要です。

「住宅用火災警報器」は、家庭内の火災をいち早くキャッチし、逃げ遅れの犠牲者を減らす切り札です。もしまだ設置していない家庭があれば早急に設置をお願いします。

住宅用火災警報器は、「いざ」という時にちゃんと作動するか日頃から点検と手入れもお願いします。



住宅用火災警報器の点検



## 四日市市消防操法競技大会

恒例の四日市市消防分団対抗の消防操法競技大会は、7月15日（日）四日市市民公園で開催されました。

小山田分団は、昨年度悲願の初優勝の栄冠を勝ち得ました。

そして「連覇」を合言葉に梅雨・真夏の悪条件の中、夜間・休日の猛練習を重ねて来ました。結果は残念ながら4位の敢闘賞でした。しかし、初の連続入賞を果たし、着実に実力が備わってきたと感じられます。

なお、来年度はもちろん優勝を目標に頑張りますので、ご支援と応援をよろしくお願いいたします。

## 消防出初式

平成31年の四日市市消防出初式は、1月13日（日）に開催されました。

「消防車の分列行進」「式典」「アトラクション：消防士の救急救助訓練・消防団のはしご登り演技・幼稚園児の踊り」「消防車・消防艇・防災ヘリの一斉放水訓練」等が行われました。

出初式は、一日消防署長に迎えたクイーン四日市を乗せた先導車で分列行進が始まり、小山田分団車の子ども隊長に田中重樹団員と矢田博之団員の子ども達が乗車し、四日市市長、消防士長、消防団長の観閲を受けました。

式典では下記(写真)の小山田分団員二人が表彰されました。梯子登り演技では、小山田分団員3名が木遣り隊で参加し美声を聞かせました。また、クライマックスの防災ヘリ、消防艇、消防車の一斉放水は見事なものでした。

なお、出初式会場のドーム外では消防設備の見学・体験及び模擬店も開いていますので小さいお子様連れも大歓迎です。まだ見た事のない人は、一度四日市ドームの出初式に足を運んで下さい。見学すれば四日市消防に関する認識を新たにされる事と思います。



消防団のはしご登り演技



クライマックスの一斉放水



分列行進の子ども隊長



三重県消防協会北勢支会長表彰  
表彰徽章

(勤続3年以上)

矢田 雄基団員 (左)

竹内 陽祐団員 (右)



## 消防団員募集

現在、小山田消防分団は2名の欠員が発生しています。小山田消防分団には、小山田地区在住、または勤務している18歳以上で健康な方であれば入団できます。

男性・女性を問わず消防団員に  
応募して下さい。若い元気のある  
方の入団を待っています。  
自分達の町は、自分達の力で  
しっかり守りましょう!







# 我が町の防災訓練

**鹿間町** 平成30年9月2日(日) 鹿間町構造改善センター



AED講習

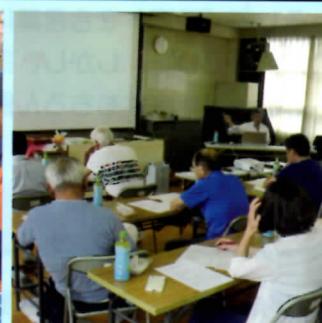


放水訓練

**西山町** 平成30年9月9日(日) 西稜中学校 視聴覚教室



AED講習



防災講演会

**山田町** 平成30年11月11日(日) 山田町高若センター



煙体験訓練



初期消火訓練

**小山町** 平成30年11月11日(日) 小山町公会所



煙体験訓練



放水訓練

**内山町** 平成30年11月18日(日) 内山町第二公会所



AED講習



消火栓接続訓練

**堂ヶ山町** 平成30年11月18日(日) 堂ヶ山町構造改善センター



消火栓接続訓練



地震体験訓練

**和無田町** 平成30年11月25日(日) 和無田町構造改善センター



応急手当講習

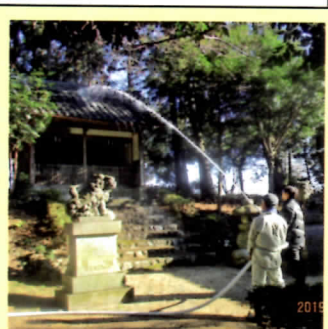


初期消火訓練

**六名町** 平成31年1月13日(日) 六名町集会所

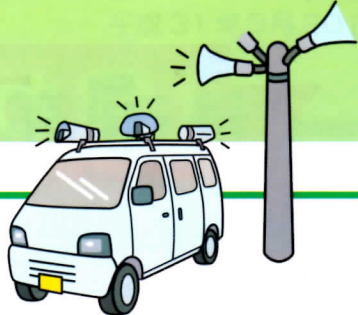


天ぷら火災消火訓練



放水訓練





# 無線機による通信訓練



11月11日（日）に地区市民センターと各町との無線機による通信状況調査の防災訓練を実施しました。

災害が大きくなれば、被害は多くの地域に拡大し、町内の自主防災組織では、対応できなくなり、お互いの情報を伝達し助け合える連携が重要となるため、今回の訓練となりました。結果は、予想外？に本部（市民センター）と9つ全町との通信は確認できました。

これは、市民センターの無線機が屋上アンテナ設置型ということも大きかったと思います。

また、昨年12月には、ある通信会社のスマートフォンなどの携帯電話サービスが、全国の広い範囲で大規模な通信障害が発生しました。

この障害によって一時、119番通報ができなくなったとの報道がありました。今後、大災害などによって通信障害に遭遇した時のために備えておきたいです。

# 私たちの町は、私たちの力で しっかり守りましょう！

平成30年度は、「災害は、忘れた頃にやってくる」ではなく、「災害は、忘れる前にやってくる」というほど、自然災害が頻繁していました。

7月の西日本豪雨は、岡山、広島、愛媛3県を中心に犠牲者が200人以上となる平成で最悪の豪雨災害となりました。

小山田地区は4本の河川が流れており、起伏に富んだ地形のため、地盤のもろい地域では、がけ崩れの危険性があります。

また、南海トラフ巨大地震の発生も危惧されており、大地震から家族や地域を守ることの重要性は増大しています。

自分や家族の命を守り、地域の皆さんと助け合う、そのために必要な対策に取り組んでいきましょう。



※国土交通省HPより



※国土交通省HPより

# 家族や地域の人たちとよく話し合って、 事前に準備しておきましょう!!

地震はいつ起こるか分かりません。そのため、起こる前の備えが第一です。地震に備えて、必要に応じた耐震補強や、家具、窓などの対策をしましょう。

また、ライフラインの停止は長期に及ぶ可能性もあります。ライフラインが復旧するまでの数日間のために、飲料水や食料などの備蓄があると安心です。



- 火災警報器
- 家具の固定
- 避難場所・避難経路の確認
- 持ち出しグッズの常備
- 消火器の常備・点検
- 防災訓練等の参加



# 小山田地区を『災害に強いまち』にしましょう!!





# わが家の非常連絡メモ



## 緊急連絡先

火事・救急 119  
 警察 110  
 災害伝言ダイヤル 171  
 小山田地区市民センター 328-1001  
 小山田警察官駐在所 328-1148

## 病院

総合医療センター 345-2321  
 市立四日市病院 354-1111

## 電気

中電四日市営業所 ☎ 0120-985-340  
 中電鈴鹿営業所 ☎ 0120-985-342

## 水道

四日市市上下水道局 354-8360(昼間)  
 351-1211(夜間)

## AED設置場所

小山田地区市民センター 328-1001  
 小山田小学校 328-1093  
 西陵中学校 328-1013

## 家族で話し合った決め事

家族の集合場所など

収容避難所(○をつける)

小山田小学校 (TEL328-1093)  
 西陵中学校 (TEL328-1013)

## 災害伝言ダイヤルの利用方法

※171をダイヤルしたら、音声案内に従って操作するだけです!

伝言を録音するには

※音声案内に従う

171をダイヤル ⇒

録音は

1 ⇒

市外局番からダイヤルする。

連絡をとりたい人の電話番号を

録音・再生

音声案内に従って、

伝言を聞くには

※音声案内に従う

171をダイヤル ⇒

再生は

2 ⇒

## 家族の連絡先

電話 /	電話 /
電話 /	電話 /
電話 /	電話 /
電話 /	電話 /

メモ

平成30年度 全国統一防火標語

『忘れてない? サイフにスマホに火の確認』